

第 5 回 いぶり基金助成申請書

団体名	〇〇〇〇	代表者氏名	
団体種別	NPO、一般社団、任意団体などの別	設立年または活動年数	例)5年
住所		団体 URL(あれば)	

連絡担当者名	確実にご連絡がつくアドレス、住所、電話番号をご記載ください		
Email		電話	
書類送付先住所			

申 請 事 業 に つ い て			
事業名	例)〇〇〇〇プロジェクト		
実施内容説明	(どのようなことをやるのか、これまでの活動、目指すゴールなど) 当会は、過去に東日本大震災の被災地で炊出し支援にあたった経験がある。その経験を活かし胆振東部地震の被災地で被災された方々を対象に昼食会を行いたい。この活動を通して地域の皆さんが交流する機会を増やし、コミュニティの再興を後押ししたい。		
事業の必要性	(被災地域の現状や支援対象者の状況などをふくめて) 被災地域の小さな仮設住宅には一人住まいの高齢者も多い。外に出て誰かとおしゃべりしながら食事をすることが、精神的な疲労を癒すきっかけになると考える。		
活動の受益者	例)〇〇町 仮設住宅入居者、在宅避難者		
期待される効果	例)・住民同士の意見交換の場や憩いの場となることができる。 ・被災地域で必要とされていること、困りごとを吸い上げる場となる。		
主な活動場所	例)〇〇町		
活動の種類	復旧関連 調査活動	生活の支援 技術支援	復興行事 その他() 情報共有
実施時期	(助成対象事業の実施期間は 2019年4月から 2020年6月まで) 2020年 3 月頃 から 2020年 6 月頃に実施		助成申請額
実施頻度	(どのようなことを、何回くらい) 昼食会を月 1 回の頻度で開催予定		300,000 円
協力者・協力団体	〇〇の会、ボランティア		(限度額 30 万円)
実 施 予 算 に つ い て (円)			
収 入	当助成金	300,000	
	その他の収入	0	
計	300,000 円		
支 出	交通費	50,000	
	食材費	200,000	
	消耗品	50,000	
計	300,000 円		

※ 記入スペースが足りない場合には欄を増やすなど、2ページ目をご利用ください。